

はがぬけるわけ

1年 ねん せつめい文 ぶん 3ばん

なまえ

小学生しょうがくせいになるころ、
はがぐらぐらしてぬけ
ます。どうしてぬける
のでしょうか。

はじめにはえるは
を、「にゆうし」といい
ます。にゆうしの下したで
は、大人のおとなはがそだっ
ています。

大人のおとなはが、だんだ
ん上うえへのびてきま
す。すると、にゆうし
はぐらぐらになって
ぬけるのです。

大人のおとなのはのほうほうが、
にゆうしより大きくて
じょうぶです。一生いっしょうつ
かうたいせつなはで
す。まい日にち、ていねい
にみがきましょう。

(1)「ぐらぐら」のいみにあうものをひとつえらび、きご
うに○をつけましょう。

ア かたくて、すこしもうごかない
イ ぴかぴかとひかっている
ウ しっかりとまらず、ゆれうごく

(2)大人のおとなのはについて、あうものをひとつえらび、きご
うに○をつけましょう。

ア にゆうしより小さいちいは
イ にゆうしより大きくておおじょうぶなは
ウ すぐにぬけてしまうは

(3)にゆうしの下したでは、なにがそだっていますか。ぶんし
ようからかきぬきましょう。

(4)大人のおとなのはを、まい日にちていねいにみがくのはなぜです
か。かきましょう。

かきかたのヒント
さいごのだんらくをみてみよう。
「くから」でおわらせる。

はがぬけるわけ

こたえ

1年 せつめい文 3ばん

なまえ

小学生しょうがくせいになるころ、
はがぐらぐらしてぬけ
ます。どうしてぬける
のでしょうか。

はじめにはえるは
を、「にゆうし」といい
ます。にゆうしの下したで
は、大人のおとなはがそだっ
ています。

大人のおとなはが、だんだ
ん上うへへのびてきま
す。すると、にゆうし
はぐらぐらになって
ぬけるのです。

大人のおとなのはのほうほうが、
にゆうしより大きくて
じょうぶじょうぶです。一生いっしょうつ
かうたいせつなはで
す。まい日にち、ていねい
にみがきましよう。

(1)「ぐらぐら」のいみにあうものをひとつえらび、きご
うに○をつけましよう。

ア かたくて、すこしもうごかない
イ ぴかぴかとひかっている

ウ しっかりとまらず、ゆれうごく

(2) 大人のおとなのはについて、あうものをひとつえらび、きご
うに○をつけましよう。

ア にゆうしより小さいちいは

イ にゆうしより大きくておおじょうぶなは

ウ すぐにぬけてしまうは

(3) にゆうしの下したでは、なにがそだっていますか。ぶんし
ようからかきぬきましよう。

大人のおとなのは

(4) 大人のおとなのはを、まい日にちていねいにみがくのはなぜです
か。かきましよう。

(れい) 一生いっしょうつかうたいせつなはだから。

かきかたのヒント

さいごのだんらくを見みてみよう。

「くから」でおわらせる。

解答・解説

はがぬける わけ（1年・せつめい文）

もん 問1 ウ

はじめの だんらくの「はがぐらぐらして」は、はがしっかり とまらず、ゆれて うごく ようすです。

もん 問2 イ

よっ め だんらくに「大人^{おとな}の はの ほうが、にゅうしより 大き^{おお}くて じょうぶです」と かいて あります。

もん 問3 大人の は

ふた め だんらくに「にゅうしの 下^{した}では、大人^{おとな}の はが そだっています」と かいて あります。

もん 問4 （れい）一生^{いっしょう} つかう たいせつな はだから。

よっ め だんらくに「一生^{いっしょう} つかう たいせつな はです」と かいて あります。ずっと つかう、たいせつな は、と いう ことが かけて いれば ○です。